

総合2023 自分軸を考える～なに、なぜ、どうする～

第18回 11月2日（木）13:00～14:30

愛と差別と友情とLGBTQ+
～自分らしさと生きやすさの未来へ～



北丸雄二氏
ジャーナリスト・作家

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

1996年に東京新聞社ニューヨーク支局長を退任して独立。在NY25年を経て2018年から東京を拠点に活動し、東京新聞で毎金曜に『本音のコラム』連載のほか、ラジオやネット番組などで時事コメンターやニュース解説も。近著の評論『愛と差別と友情とLGBTQ+』（人々舎）で《紀伊國屋じんぶん大賞 2022》2位受賞のほか、映画評論や文学翻訳、ブロードウェイ戯曲の日本上演台本も多数手掛ける。

<担当スタッフより>

みなさん、ご自身の性自認や性的指向についてご存知ですか？女性、男性、無性、分からない、など色々な答えが挙げられます。この答えに正解はありませんし、人によってもほんの少しずつ違ってきます。多くの人たちはLGBTQ+と聞くと、社会問題やマイノリティのことだと思い、自分とは少し距離を置いて考えているのではないのでしょうか。北丸さんはジャーナリストとして、社会の実情を発信し続けるとともに、ご自身のセクシュアリティについて著書の中でお話されています。今回の講演では、皆さんにアイデンティティの一つであるセクシュアリティについて、社会問題としてだけでなく、自分自身のこととして考えてみて欲しいと思っています。